

# 長畝ふるさと通信

【2014年12月号】

- **モミガラ再利用にむけて・・・**毎年大量に出る「モミガラ」。これまでは牛糞と混ぜて堆肥にしたり、暗渠排水に利用したりしながら何とか処分してきましたが、このたび市ではモミガラに鶏糞を混ぜて発酵させ「堆肥」として田んぼに還元する実験事業に取り組みました。



公共事業が少なくなり、仕事の無い？ 土建屋さんがモミガラを堆肥化するプラントを立ち上げ、これまた仕事の激減している電子部品会社が散布作業を下請けするという、これまでにないパターンの実験事業となっています。組合では肥料の効果測定のために田んぼを提供し、事業に協力していきます。佐渡ではモミガラを固形燃料として再活用する取り組みが進められていますが、この「モミガラ堆肥」が成功すれば新たなモミガラ活用事業が確立することとなり期待されています。

- **11. 16雹害で大打撃**

11月16日夕方、ガラガラガラ・・・っと大粒の雹が突然降り出しました。時間にしてわずか10～15分の出来事でしたが、そのもたらした被害は想像を遙かに超えるものでした。これから出荷を迎える在来種のおけさ柿は大粒の雹によって傷が付き、圃場によってはその大半が右のように収穫後、放置される悲惨な結果となったのです。JAの報告では新穂地区の出荷量はその後半減し、最終実績は前年対比87.3%、販売単価も前年72%となったそうです。中には出荷自体をあきらめ、収穫放棄された圃場まで出る有様で、12月のこの時期におけさ柿が鈴なりに残っている「心が折れた」光景も目にします。「50年で初めての経験」と語る先輩諸氏はこれから冬の寒空の下、来年に向けて剪定を始めます。





## ■ 生物多様性は広がっていきけるか



(群れを作って樹上で休憩するトキ、サンショウウオの卵、ハグロトンボ、

ナガコガネグモ、モリアオガエルなどボクが田んぼで撮影した写真です)

● トキの野生放鳥とともに取り組みを始めた「朱鷺と暮らす郷」の「生きものを育む農法」は広がっていきけるのでしょうか。すでに佐渡には100羽のトキがいます。食物連鎖のピラミッドは大丈夫でしょうか。トキは田んぼで餌を食べ、生活しています。餌となる多くの生きものたちも田んぼで生きています。今、米価が下落の一途をたどり「売れるコメづくり」政策、「水田フル活用」政策などが提案されています。低価格米や飼料米の作付けが推進され、収量確保のため農薬や化学肥料がまた使われだしています。生産者も生計を維持するために必死に模索をしていますが、生きものたちにとっては関係のないこと。人間の都合ばかりが優先されては、これまでの取り組みが何だっ



たのかと疑問視せざるを得ません。トキや生きものたちとの「共存」は佐渡の農業の指針となるべきものだったはずなのに…。苦しくともここが踏ん張りどころ！組合ではこれまで取り組んできた「生きものを育む農法」の作付面積を維持しながら、これからも頑張ります。

田んぼで初めての田植えをする子供たち。彼らもまた、田んぼの生きものなのです。



■ お米の算数・・・地元の小学校5年生が学校田で収穫したコメを精米にきました。しかし、そのコメは残念ながら「モミガラ」が付いたまま、これでは精米出来ません。粳すり機で「モミガラ」を外して「玄米」にしないと「精米」できませんと先生に言うと、先生も「・・・」。

そこで地元の農家をお願いし、何とか玄米にまでしてもらい、やっと精米にこぎ着けまし

た。持ち込んだ粳が精米になるとその重量は半分近くにまで減ってしまうことに子供たちはみな驚きます。そこで、さらに子供たちに算数問題を出します。①「一本の穂に付くモミ数は70粒。稲1株は20本。お茶碗一杯のごはん粒が3250粒とすると、お茶碗一杯は稲何株分ですか？」②「ハンバーガー300円、カップラーメン200円、ではお茶碗1杯分はいくらでしょうか？」

## ■ 教育って大事

後日、5年生の皆さんから収穫祭に招待され、ちらし寿司をご馳走になりました。盛りつけは少々雑ですが、とても美味しかったです。何よりも子供たちが「これからはもっとごはんをたくさん食べようと思います」と言ってくれたことが嬉しかったです。感謝祭にはボク以外にも学校田に関わってくれた地元の方々が招待され、それぞれが田んぼのすばらしさや食の安全、国産の食糧を食べることの意義など色んな事を子供たちに伝えていました。学校と地域が協力して、普段学校ではなかなか学ぶことの出来ない大切なことを教育する機会はこれからもっと必要になることでしょう。

先日ノーベル平和賞を受賞した17才のパキスタン人、マララさんのスピーチを聞いて世界の教育の現状に驚かされました。日本人は幸せです。この環境をもっと生かして世界に貢献していく事がこらからの日本人の使命だと思います。



<お米の算数 答え① $3250 \div (70 \times 20) = 2.3$ 株 ②玄米65g分として約33円>

■今年も大変ありがとうございました。良いお年をお迎え下さい。

そして来年も宜しくお願い致します。おかわりは自由です。